

Press Release



令和6年9月18日

教 育 委 員 会

近代図書館美術ホール特別展 「画室のアンソロジー いまを呼吸する ～佐賀の若手画家～」 を開催します

県内で絵画制作を行いながら、全国区の活躍をしている若手画家の展覧会を開催します。将来有望な画家たちを紹介するとともに「美術を身近に感じてもらう」という意図のもと、いくつかの関連イベントを実施します。

- 1 展覧会名 画室のアンソロジー いまを呼吸する ～佐賀の若手画家～
- 2 会 期 10月10日(木)～11月24日(日)
休館日：月曜日、11月3日(日・祝)
※11月6日(水)・23日(土・祝)は美術ホールのみ開館
- 3 会 場 近代図書館 美術ホール
- 4 入場料 無料

(本件の問い合わせ先)

教育委員会事務局近代図書館

担当：学芸係 松谷、坂元

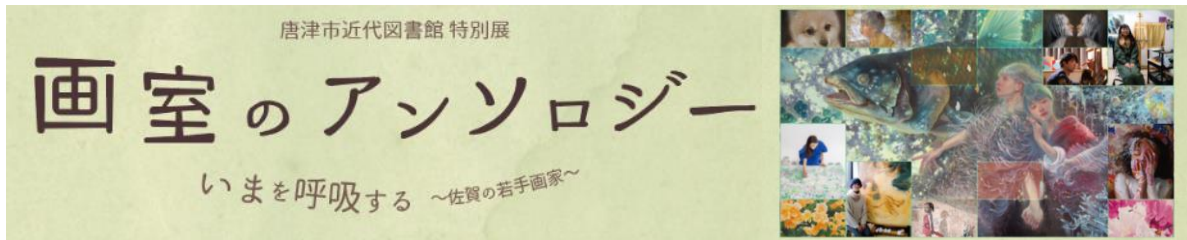
電話：直通72-3467(内線3191)

『これからの佐賀のアートシーンを知る展覧会』 佐賀の若い画家を紹介します！

近代図書館では、美術ホールで佐賀の若手画家を紹介する特別展を開催します。特別展は1年間のなかで特に力を入れた展覧会です。

知名度はまだ高まっていませんが、全国区の活躍をしている4人の画家を取り上げています。現在進行形で活躍を続ける30歳代～40歳代前半の4人。将来、これからの佐賀美術界を担う存在になるかもしれません。

今回の展覧会を佐賀の美術や芸術活動に触れるきっかけとしてもらえれば幸いです。



いちまる みき
市丸 未来
1983 年生 小城



よねむら たいち
米村 太一
1985 年 伊万里
※熊本出身



たかき しほ
高木 梓帆
1985 年生 佐賀
※現在鎌倉に在住



まつもと みお
松本 実桜
1991 年生 唐津

◎この4人、どうすごいの？

全国規模の公募展などで優秀な成績をおさめています！

スポーツで例えると、西日本大会で優勝、全国大会に出場する…といった具合です。

全国公募の展覧会で賞を受賞するなどの結果を残しています。

また、東京・銀座の画廊の企画による個展を開催したり、

全国各地の百貨店画廊でのグループ展に参加したり、

佐賀発・全国区の活躍をしている4人です。



◎どこが見どころ？

「佐賀にこんな画家がいるんだ」「それぞれこんな違いがあるんだ」

「全国を股にかけ作品はこういうものなんだ」などを

会場で感じることができます。

※佐賀の美術全てを網羅するものではありませんが、特徴的な一端を紹介するものとなっております。



◎どういふことを伝えたい？～関連イベントの充実～

「美術をより身近に感じてもらいたい」という想いが前提にあります！

とはいえ、なかなか“きっかけ”となる機会は多くありません。

そこで今回は関連イベントを多数予定しています！ 様々な切り口で美術への“入り口”を用意しています

制作を『公開』！

会場で画家が実際に制作する姿を
観覧することができます！
質問したりも OK！



音楽と、ともに！

音楽家・円庭鈴子氏による
絵・本・音楽を通じた「表現すること・
受け取ること」をテーマにした
音楽イベントを開催
(円庭氏は美術大学出身。音楽活動
の傍ら美術講師も務め、近年は映
画・ドラマ音楽も手掛ける)



画家のトークで！

会場で画家が自分のことを話したり、
作品の説明をしたり…いくつかのイベ
ントを組んでいます



司書の朗読会

会場内で短編を朗読する大人向け
イベントも実施！
展示作品から想起される物語を
朗読する予定です



深掘り！シンポジウム

当館学芸員、出品画家に加えて、
佐賀の美術に造詣が深い他館学芸員2名をお招きし、
「佐賀で制作すること」を考えてみるイベントを行います。



※関連イベントの日時については図書館 HP をご覧ください

中止や内容の変更が発生した場合は、図書館 HP、公式Instagramでお知らせします

◎それぞれはどんな画家？

市丸 未来

家族の姿を中心に描き、情感を込めた人物表現を確立している。絵を通じて地域に貢献する意識を持ち活動を続ける。絵画教室の業務も積極的にこなし、地域に密着する意識を持つ。佐賀画壇の継承の中にいる画家。

高木 梓帆

自作によってその空間の品位を高めることを意識する。昨今珍しく大学ではなく弟子入りによって学ぶ。師・矢谷長治氏からの学びが基底にあり、エゴのない草花の姿を作為なく描くことにまい進する。自らの道を突き進む日本画家。

米村 太一

中学時代、写実絵画に魅せられその方向へまい進するが、米村の核は絶え間ない創意の追求である。積み重ねた技術や確立した作風に留まらず「自分が満足する表現の具現化」を基軸とする。本展ではプリズムを用いた新作も出品する。

松本 実桜

自然・動物・人物を軸とした写実表現に取り組む。唐津生え抜きの画家。帰属意識も強く、虹の松原や浜崎海岸等の自然から感じた感覚も近年は取り入れている。構図の巧みさと色彩表現にも展開を見せる。

市丸 未来 いちまる みき

1983 年生まれ
佐賀県小城市在住



現在、一般社団法人東光展会員。金子剛先生に師事。
県内の高校で美術の非常勤講師を務めるほか、
複数の絵画教室で講師としても従事。
3 児の子育てをしながら、制作を行う。
MOA美術館児童作品展の地方審査員（小城市）をこれまで4回委嘱。
そのほか、小城市文化連盟主催等で制作系ワークショップを多数開催。

《略歴》

佐賀北高等学校芸術コース卒業佐賀大
学文化教育学部美術・工芸課程卒業
佐賀大学教育学研究科教科教育専攻美術教育専修修了

《画歴》

2003 年 佐賀美術協会展「美術協会賞」受賞
2009 年 第 75 回東光展一般会員「奨励賞」受賞
2010 年 第 76 回東光展一般会員「奨励賞」受賞
2011 年 第 77 回東光展一般会員「奨励賞」受賞
第 94 回佐賀美術協会「石本秀雄賞」受賞「絆～kizuna～」
第 20 回記念英展「佳作」受賞
2012 年 第 78 回東光展「会友推挙」
「sense～音楽と絵の展覧会～」(トネリコカフェ／佐賀市)
第 2 回「sense～音楽と絵の展覧会～」(牛津赤れんが館／小城市)
2013 年 第 79 回東光展「会友賞」受賞・第 45 回日展洋画部門初入選
第 3 回「sense～音楽と絵の展覧会～」(牛津赤れんが館／小城市)
個展 市丸未来水彩画展(熊の川温泉 ちどりの湯／佐賀市)
2014 年 第 80 回東光展「会員推挙」
改組 新 第 1 回日展入選
2018 年 第 84 回東光展「会員賞」受賞
2019 年 改組 新 第 6 回日展入選
2020 年 改組 新 第 7 回日展入選
2021 年 第 87 回東光展「SOMPO 美術館賞」受賞
2022 年 第 31 回「佐賀銀行文化財団新人賞」受賞 第 88 回東光展「上野の森美術館賞」受賞
個展 図書館アートラボ ～五感で楽しむ図書館～ 市丸未来作品展「いろどり」(佐賀県立図書館／佐賀市)
他、佐賀県展、佐賀美術協会展入賞多数。グループ展等へも参加。

高木 梓帆 たかき しほ



《略歴》

1985 年 福岡県久留米市生まれ 佐賀育ち

2005 年 佐賀県立佐賀北高校 普通科 芸術コース 卒業

2007 年 京都精華大学 造形学部 日本画専攻 中退

静岡県南伊豆にて 日本画家 矢谷長治氏に学ぶ現在 日本美術院 院友

《画歴》

【個展】

2012 年 「高木梓帆日本画展」(ぎやらりい ふじ山／佐賀市)

2014 年 「高木梓帆日本画展」(Ohana ミニギャラリー／福岡県久留米)

2016 年 「高木梓帆日本画展」(山辺道文化館／福岡県久留米)

2019 年 「高木梓帆日本画展」(久留米市一番街多目的ギャラリー／福岡県久留米)

2020 年 「高木梓帆日本画展 センス・オブ・ワンダー」(佐賀県立美術館／佐賀市)

2021 年 「高木梓帆日本画展-Botanical garden-」(MARUZEN Gallery／福岡県福岡市)

2023 年 「高木梓帆日本画展-Bloom-」(MARUZEN Gallery／福岡県福岡市)

【グループ展】

2015 年 「She」(CUBE SPACE GALLERY／東京都港区)

2016 年 「まちなか美術館」(千栄寺／福岡県久留米市)

2017 年 「華の会」(ぎやらりい ふじ山／佐賀市)

2018 年 「3 人展」(高伝寺前村岡屋ギャラリー／佐賀市)

2022 年 「愛しきものたち展」(豊田画廊／愛知県豊田市)

【展覧会】

2015 年 第 70 回春の院展 初入選

第 33 回上野の森大賞展 入選

2016 年 第 71 回春の院展 入選

再興第 101 回院展 初入選

2017 年 再興第 102 回院展 入選

2018 年 第 73 回春の院展 入選

再興第 103 回院展 入選

2020 年 第 75 回春の院展 入選

2021 年 第 76 回春の院展 入選

2022 年 第 77 回春の院展 入選

2023 年 第 78 回春の院展 入選



松本 実桜 まつもと みお

1991 年生まれ

2016 年 佐賀大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修修了

現在 白日会会員 佐賀県在住

《画歴》

【受賞】

2011 年 「第 94 回佐賀美術協会展」 県文化団体協議会会長賞

「第 11 回福知山市佐藤太清賞公募美術展」入選

2012 年 「第 95 回佐賀美術協会展」 佐賀市長賞

「第 9 回西脇市サムホール大賞展」入選

「第 62 回佐賀県美術展覧会」入選

2014 年 朝日新聞厚生文化事業団による「Next Art 展」作品推薦

「第 90 回白日会展」 損保ジャパン美術財団賞、白日会賞、会友推挙

佐賀大学学長賞 受賞

2015 年 第 50 回昭和会展 入選

2017 年 第 93 回白日会展 準会員推挙

2018 年 第 95 回白日会展 富田賞、会員推挙

【個展・合同展等】

2011 年 佐賀大学西洋画専攻によるグループ展 「A DOMANI」(佐賀県立美術館／以降毎年出品)

2012 年 「礎展」(ギャラリーアートもりもと／東京、以降毎年出品)

2014 年 「IMAGINE Q 展」(ギャラリー風／福岡)

「8BOXes 展」(佐賀大学美術館／佐賀)

「第 90 回白日会展」(国立新美術館／東京、以降毎年出品)

第 25 回 明日の白日会展 (日本橋高島屋美術画廊

／東京) 若手選抜小品展「白日会の新鋭特集」(日本橋三越本店／東京)

2015 年 第 50 回昭和会展 (日動画廊／東京)

日本橋三越本店 特選展 2015summer (日本橋三

越本店／東京) 第 26 回 明日の白日会展 (日本橋高島屋美術画廊

／東京) 若手選抜小品展

「白日会の新鋭特集」(日本橋三越本店／東京)

2016 年 「山本冬彦推薦作家による自画像展」(Gallery ARK／神奈川)

「アグライア展」(Gallery ARK／神奈川)

「つまり猫は、最高傑作である。展」(ギャラリーアートもりもと／東京)

2017 年 「新春サムホール展」(Gallery ARK／神奈川)

個展『松本実桜展』(ギャラリーアートもりもと／東京)

第 28 回 明日の白日会展 (日本橋高島屋美術画廊

／東京)

2018 年 洋面特集 白日会精鋭展 (大丸京都/京都) 出品。

以降毎年出品。

2020 年 「惑星-PLANETS-展」(日本橋三越/東京)

2021 年 個展『松本実桜展 - 夢でしか逢えない - 』〈第 2 回目〉(ギャラリーアートもりもと/東京)

「琳展」(東急池袋/東京)

「日本橋三越特選会(11 月)」(日本橋三越/東京)

「次世代アート KYOTO」(大丸京都店/京都)

2022 年 「魅惑の人物画展」(ギャラリーARK/神奈川)

「物語のエトセトラ展」(日本橋丸善/東京)

「30 の顔 2022」(REIJINSHA GALLERY/東京)

「ヘリオス展」(ギャラリーARK/神奈川)

「英英紅緑 第 47 回 白日会会員選抜展」(日本橋高島屋/東京)

2023 年 「洋画・日本画俊英作家展」(日本橋三越/東京)

個展『松本実桜展』〈第 3 回目〉(ギャラリーアートもりもと/東京)

「白翔展」(松坂屋名古屋店/愛知)

「白日会精鋭展 ESPACE KYOTO」(京都大丸／京都)

「30 の顔 2023 [前期]」(REIJINSHA GALLERY/東京)



米村太一 よねむらいち

1985年 熊本県生まれ

2010年 佐賀大学大学院修了

佐賀県教職員として勤務しながら制作する。

《画歴》

【受賞】

2008年 第43回昭和会展（日動画廊/銀座）招待

2019年 第6回青木繁記念大賞ビエンナーレ（久留米市美術館/久留米市）奨励賞

2023年 第7回青木繁記念大賞ビエンナーレ大賞

【個展・合同展等】

2011年 神戸アートマルシェ（メリケンパークホテル Room.1331/神戸市）

2012年 東西新人リアリズム選抜展（瀧川画廊/大阪市）

ULTRA 005（スパイラルガーデン/青山）

Xmas Art Festa 2012（相模屋美術店/銀座）

2013年 東京アートフェア（東京国際フォーラムGallery Seekブース/丸の内）

個展（東武池袋絵画サロン）

池袋REALISM COMPLEX-CARNIVAL（東武池袋/池袋）

2014年 Lovers（Gallery Seek/京橋）※以降毎年出品
神戸アートマルシェ（メリケンパークホテル Room.1302/神戸市）

2015年 SMという猫（Gallery Seek/京橋）

個展（東武池袋絵画サロン）

2016年 Affordable Art Fair,Singapore（F1 Pit Building/シンガポール）

リオンソールネサンス2016（三越日本橋本店/日本橋）

個展（Gallery Seek/京橋）

2017年 Attirant V（瀧川画廊/大阪市）※以降毎年出品
リアリズムアンソロジーIV（近鉄あべのハルカス/大阪市）

リオンソールネサンス2017（三越日本橋本店/日本橋）

S-YOU-GA展（崇城大学ギャラリー/熊本市）

2018年 ART NAGOYA 2018（ウェスティンナゴヤキャッスル2月のサロン（画廊憩ひ/佐賀市）

個展（Gallery Seek/銀座）

リオンソールネサンス2018（三越日本橋本店/日本橋）

S-YOU-GA展（佐賀大学美術館/佐賀市）

2019年 2月のサロン（画廊憩ひ/佐賀市）

DRAWLING2（佐賀大学美術館/佐賀市）

惑星-PLANES-展（三越日本橋本店/日本橋）

S-YOU-GA展（佐賀大学美術館/佐賀市）

個展（画廊憩ひ/佐賀市）

2020年 洋画秀選展（鶴屋本館美術/熊本市）

個展-交錯-（GallerySeek）

2021年 個展-MEISAI-（GallerySeek）

2022年 LOVERS（GallerySeek）アートフェアアジア福岡2022（ホテルオークラ福岡）

個展染まりゆくものたち（GallerySeek）

2023年 AffordableArtFair,Shanghai
（ShanghaiExhibitionCenter）

アートフェアアジア福岡2023（マリンメッセ福岡）

一細密描写に魅せられて一写真絵画展（岩田屋三越）

個展（Gallery Seek/銀座）

※その他個展、グループ展、受賞多数